

令和7年度まちなかウォークブルストリートデザイン策定業務委託に係る
公募型プロポーザルの選定結果について

令和7年度まちなかウォークブルストリートデザイン策定業務委託に係る公募型プロポーザル審査委員会により、企画提案書等の内容について評価基準に基づき審査した結果、下記のとおり最優秀提案者（優先交渉権者）を選定しましたので公表します。

記

1 委託業務名

令和7年度まちなかウォークブルストリートデザイン策定業務委託

2 公告日

令和7年4月16日（水）

3 公募期間

令和7年4月16日（水）から令和7年4月24日（木）

※企画提案書等の提出期限：令和7年5月16日（金）

4 選定結果

(1) 審査委員：5人

委員長	早稲田大学	田中智之教授
副委員長	東京大学	尾崎信特任研究員
委員	日本大学	阿部貴弘教授
委員	掛川市	森長亨都市建設部長
委員	焼津市	山内高人都市政策部長

(2) 審査委員会開催日

令和7年5月23日（金）

(3) 評価基準及び配点

審査項目	内容、評価の視点	配点
① 業務実績	・平成 27 年 4 月 1 日から本公告日までの間に、国又は地方公共団体において、元請として受注し完了した次の業務実績（各最大 5 件） ① まちづくりにおけるデザインガイドライン又は景観計画等に類する計画の策定に関する業務 ② ワークショップ等の開催による、ウォークアブルビジョン策定、道路の基本設計又は各種まちづくり計画策定に関する業務	10
② 配置技術者の実績	・配置技術者が、次の業務に携わり完了した実績（各最大 5 件） ① まちづくりにおけるデザインガイドライン又は景観計画等に類する計画の策定に関する業務 ② ワークショップ等の開催による、ウォークアブルビジョン策定、道路の基本設計又は各種まちづくり計画策定に関する業務	20
③ 実施方針	・本業務の目的を理解し、地域の実情を把握した方針が示されているか ・本業務の理解度が高く、目的や内容を具現化するための創意工夫のある考え方が示されているか	20
④ 実施体制	・本業務の円滑な遂行に必要な知識・経験等を有する配置体制となっているか ・2 市の要望等に迅速・柔軟に対応できる妥当な体制となっているか	10
⑤ 現状把握・評価	・検討区域の特徴、現状、課題などを十分理解した提案となっているか。 ・検討区域における開発・活性化の可能性に対する提案が示されているか	15
⑥ デザインコンセプトの整理	・にぎわいと交流の創出が期待できるデザインコンセプトを整理する考え方が提案されているか。 ・民間事業者等による事業提案の可能性を高めるための方策やアイデアが示されているか。	50
⑦ 連携方針	・2 市のそれぞれの上位・関連計画に位置づけられた周辺エリアとの連携や、検討区域の将来像実現に向けた考え方が示されているか。	30
⑧ 運営支援	・市民等の意見を反映させるため、ワークショップの対象者や内容等が示されているか	20

	・今後の検討に向け、将来像の共有に最適な資料が示されているか（成果として作成・提供が可能か）	
⑨ 業務工程	・本業務の円滑な遂行に向け、妥当性が高く、実現可能な工程となっているとともに、具体的な進め方が示されているか（効率的な業務遂行のための工程上のポイントや留意点が示されているか）	10
⑩ 業務見積書	・事業内容から見た見積額は妥当か	15
合計		200

(4) 評価結果{総合得点：1000 点満点（200 点× 5 人）}

ア 最優秀提案者（優先交渉権者）

E 者：まち研・N2L まちなかウォークブルストリートデザイン策定共同企業体(824 点)

イ 非選出者

A 者（761 点）

B 者（450 点）

C 者（777 点）

D 者（655 点）

5 最優秀提案者（優先交渉権者）選定

審査委員会による審査の結果、E 者：まち研・N2L まちなかウォークブルストリートデザイン策定共同企業体を最優秀提案者（優先交渉権者）に選定した。